

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)

発行者: 岩井 淑

住所: 〒262-0032

千葉県市花見川区幕張町4-2 LM3-104

連絡先: Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825

URL: http://www5.ocn.ne.jp/~ku-chan/index.htm

Mail: iwai-8man@muse.ocn.ne.jp

ファイト

No-22

通算戦績: 18戦14勝(5KO)3敗1分

3月4日 後楽園ホール

8ラウンド判定勝ち!

3月4日、大のプロ18戦目は石川昇吾選手(戦績:10勝3KO5敗、新日本木村ジム)だった。石川選手は2009年の東日本新人王であり、昨年6月にはOPBF東洋太平洋フェザー級王座決定戦を元世界チャンピオンの李選手と戦った強豪であり、大のランカー復帰後初戦の対戦相手としては十分な実力選手であった。

今回、大は日本9位のランカーとして試合に望むため応援団員に続き、応援Tシャツを作った。このTシャツは大の支援者が制作資金を寄付し作られたもので、テーマ曲であるエイトマンをイメージしたものだ。さて試合展開は、

前半 1ラウンド～3ラウンド

体幹がしっかりしている石川選手は思いっきりパンチを振ってくる。1ラウンドはイーブン。2～3ラウンドは石川選手の攻勢だった。

中盤 4ラウンド～5ラウンド

大は中々エンジンがかからなかったが4ラウンドの入ると徐々に上がってきて左ジャブが的確に決まりだす。左ボディ、右アッパー、右ストレートも次々決まりプレッシャーも強くかけるようになったが5ラウンドに右腕をバッティングでカットする。幸いにも傷は浅かった。

後半 6ラウンド～8ラウンド

大のリングパフォーマンスは増々調子を上げ、接近戦でも石川選手を圧倒した。石川選手も6ラウンドに右腕をバッティングでカットし石川選手の形勢は増々悪くなっていくのがハッキリ分かる。7ラウンドに入ると石川選手は口を開け体力の消耗が見えグライついて来る。最終ラウンドも大の攻勢は止まらず快調だった。結局、3人のジャッジの判定は3:0(78-74,78-74,78-75)で大の快勝だった。

岩井大の試合後の感想

今回の試合はやっていて応援してくれているみなさんの声が凄く聞こえてきて自分のパワーになりました! 自分自身打ち合っていて楽しくなる感覚は初めてでした。自分の世代の新人王が相手だったので過去のトラウマ的な感情を乗り越えられた気がします。練習と本番での動きの違いをもっと突き詰め、まだまだよくなるのでこれからも精進して練習しますので、応援よろしくお願ひします! 本当にありがとうございました。

加藤トレーナーの試合後の感想

大は前半、元気な相手にポイントを取られましたが、中盤から後半の詰めは練習通り。普通にやって普通に勝つ! それができている。



ラウンドガールから勝利者賞を受ける



ラウンドガール3人娘



2014.3.4.後楽園ホール

4ラウンド 左ジャブが石川選手の顔面にヒット



8ラウンド、左ボディを打ち込む



【声援1】 Y・Aさん

前回より凄くいい試合でした。これからの試合は全て大事なので大君に頑張ってもらって下さい。

【声援2】 O・Sさん

今日は快勝でしたね。6ラウンドを終わった段階でお疲れさま、という感じでしたね。これからも引き続き応援しますので頑張ってください。

【声援3】 M・Yさん

前半の1、2ラウンドは心配しましたが、それ以後は安心して見ていられた。大君は強くなったなあって感じます。これからも頑張れ!

【声援4】 I・Hさん

常にアグレッシブな体勢でした。リングで戦っている表情も今までになく良かった。7ラウンドは倒せたと思います。

【声援5】 N・Tさん

ボクシングを生で見るのは2度目です。素晴らしい。大声で応援したので声が震えてしまいました。勝利おめでとうございます。

おやじのひとこと

いい試合だった。一戦一戦課題を見つけ、その克服を重ねることを通して逞しくなっていくのがリングサイドで観戦していて分かる。ボクサーにとって重要なのはリングに上がってから相手選手と拳を交えた時の瞬時の対応力だと思う。それは経験と実践でのみ培われるもので、これからも弛まぬ努力を積んで欲しい。